

- 1 単元 こんなときどうする？～情報モラルについて考えよう～
 2 ねらい ネットワークを利用する時のルールやマナーを身につけることができる。
 3 本時の活動

(1) 目標

- ・ 仮想携帯に送られてきたメールへの対応方法を考えることができる。
- ・ 「ワンクリック詐欺メール」や「チェーンメール」への正しい対処の仕方を理解することができる。

(2) 指導過程

活動の流れ	教師の働きかけと支援・留意点	評価
1 携帯電話やインターネットについてのアンケート結果から、学級の実態を知り、本時の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート結果を紹介しながら、本時の学習への意欲付けを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のめあてをつかむことができたか。（観察）
2 仮想携帯の使い方について知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人が携帯電話の疑似体験をスムーズに進めることができるように、スクリーンに映しながら説明を行う。 ・ コンピュータの操作が苦手な児童には、説明を加えたり操作の支援を行ったりする。 	
3 送られてきたメールを読み、対処の仕方を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の仮想携帯に事例メール「ワンクリック詐欺メール」を送信し、自分の問題として考えさせる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">仮想携帯に送られてきたメールへの対応方法を考えることができたか。（ワークシート、発表）</div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">送られてきたメールをどうすればいいのか考えよう</div> <p>(1) ワークシートに自分の考えを書く。 (2) 全体で話し合う。 (3) リンク先に接続するとどうなるか予想する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートを用意し、自分の対処の仕方やその理由をまとめることができるようにする。 ・ すぐにクリックさせずに結果を予想させることで、考えながら利用することの大切さをとらえることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の発表をしつかり聞くことができたか。（観察）
4 料金を請求された場合の対処の仕方を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な意見を出し合うことで、自分の考えを修正したり、深めたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい対処の仕方を考え、自分の考えを意欲的に発表できたか。（発表） ・ 様々な対処の仕方があることを理解することができたか。（観察）
(1) ワークシートに自分の考えを書く。 (2) 全体で話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 払う。 ・ 返信する。 ・ 無視する。 ・ 相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい対処の仕方を掲示することで、児童が後からふり返ることができるようにする。 	
5 ワンクリック詐欺メール以外のメールトラブルについて知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例メール「チェーンメール1」「チェーンメール2」を送信し、架空請求以外のトラブルについてもふれる。 	
6 学習シートに授業の感想やわかったことを書き、本時の学習をふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業を通して思ったこと、考えたことをプリントにまとめさせ、自らの学びをふり返ることができるようにする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ワンクリック詐欺メールやチェーンメールへの正しい対処の仕方を理解することができたか。（ワークシート発表）</div>